

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部危機管理課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	危機管理体制	基本目標	安全・安心に暮らせるまち
	施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。		
施策の方向		危機管理体制の強化		
令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	防災拠点備品整備事業では予算の都合上、令和5年度の整備目標には至らなかったものの、予算化された品目については計画どおりの整備を実施した。また、無線通信広報事業では、防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備に向けて、令和4年度に作成した工事設計書等の見直し、及び住民への周知を図り、防災訓練事業では市内各所で計9種類の個別訓練を行ったほか、市民文化会館及び白滝公園には啓発ブースを設置し、市民の防災意識向上を図った。以上から、施策の方向全体に係る令和5年度の評価としては、概ね計画通りに事業を執行できたと考えている。		
今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	防災拠点備品整備事業については、今後も整備目標に基づき防災資機材や避難生活用品、非常用食料等を整備していく。無線通信広報事業については、防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備工事の設計書等が完成したため、工事を発注し、再整備を実施していく。防災訓練事業については、市民の防災に関する知識と技能の向上や及び関係機関との連携強化、各班の業務の習熟を目的とし、南二日町広場等で総合防災訓練を実施する。		

No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
1	防災拠点備品整備事業											
	全体事業概要											
	迅速な救援活動と円滑な避難所運営を図るため、学校や防災センターなどの防災拠点施設へ防災資機材や避難生活用品、非常食糧等の整備を進める。	①	非常食料の備蓄数量	食	28,782	24,822	18306	27,162	12,860	13,393	12,805	18,810
		②	投光器のLED化	台	27	0	0	0				
		③	ポータブル蓄電池配備	台	4	4	4	4	令和 7年度の優先度			
								<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D	
	令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	予算の都合上、令和5年度の整備目標として掲げた全ての品目の整備には至らなかったため遅延が生じているが、予算化された品目については概ね計画どおりの整備を実施した。									
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 今後も整備目標に沿って、防災資機材や避難生活用品、非常食料等を整備していく。併せて、整備目標の改訂を検討していく。								
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

No.	事務事業名	活動内容				コスト（事業費：千円）						
		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算	
2	無線通信広報事業											
	全体事業概要											
	災害発生時において、電話等の通信手段が使えない事が想定されていることから、同報無線や移動系無線等を整備し、災害時における情報通信網を確保する。同報無線難聴地域の解消及び不要な子局の撤去など、同報無線のデジタル化に伴い子局の適正配置をする。	①	同報無線の屋外子局のデジタル化等改修件数	件	0	0	0	1	20,195	11,617	14,067	497,048
		②										
		③							令和 7年度の優先度			
								<input type="checkbox"/> A	<input type="checkbox"/> B	<input type="checkbox"/> C	<input type="checkbox"/> D	
	令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和5年度は、令和6年度から予定している防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備に向けて、設計図書確認修正支援業務を委託した。									
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性 (改善措置等)	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止 実施設計業務等を行い、工事設計書や仕様書等が完成した。工事を発注し、防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備を実施していく。								
計画対象	<input checked="" type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象											

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。

令和 5年度 事務事業評価表（個票）

課名 企画戦略部危機管理課

作成日 令和 6年 8月 1日

概要	施策名	危機管理体制		基本目標	安全・安心に暮らせるまち									
	施策の目的	地震、風水害、火災などの災害や大規模感染症に迅速かつ確に対応できる体制を整えるとともに市民の防災意識を高めることにより、地域防災力を強化すること。												
施策の方向	令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	防災拠点備品整備事業では予算の都合上、令和5年度の整備目標には至らなかったものの、予算化された品目については計画どおりの整備を実施した。また、無線通信広報事業では、防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備に向けて、令和4年度に作成した工事設計書等の見直し、及び住民への周知を図り、防災訓練事業では市内各所で計9種類の個別訓練を行ったほか、市民文化会館及び白滝公園には啓発ブースを設置し、市民の防災意識向上を図った。以上から、施策の方向全体に係る令和5年度の評価としては、概ね計画通りに事業を執行できたと考えている。											
	今後の方向性（改善措置等）	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 改善	防災拠点備品整備事業については、今後も整備目標に基づき防災資機材や避難生活用品、非常用食料等を整備していく。無線通信広報事業については、防災行政無線（同報系）のデジタル化再整備工事の設計書等が完成したため、工事の発注し、再整備を実施していく。防災訓練事業については、市民の防災に関する知識と技能の向上や及び関係機関との連携強化、各班の業務の習熟を目的とし、南二日町広場等で総合防災訓練を実施する。											
No.	事務事業名		活動内容				コスト（事業費：千円）							
3	防災訓練事業		活動指標名	単位	令和 4年度 実績	令和 5年度 計画	令和 5年度 実績	令和 6年度 計画	令和 4年度 決算	令和 5年度 当初予算	令和 5年度 決算	令和 6年度 当初予算		
	全体事業概要		① 総合防災訓練参加者数	人	800	200	660	500	5,264	12,802	9,747	6,480		
	防災関係機関・団体や医師会、自主防災組織等との連携を強化するため、実践的な防災訓練を実施する。また、大規模自然災害などから市民の生命、身体、財産を守るため、各種訓練・研修により市の組織対応力を強化する。		② 職員安否確認メール送信訓練実施回数	回	6	6	6	6						
			③						令和 7年度の優先度					
			令和 5年度 の評価	<input checked="" type="checkbox"/> 計画どおり <input type="checkbox"/> 遅延 <input type="checkbox"/> 進展なし	令和5年度総合防災訓練は、突発的な大規模災害が発生したことを想定し、分散型の訓練を実施した。市内各所での避難所開設訓練や三島市災害ボランティアセンター運営訓練など、計9種類の個別訓練を行ったほか、市民文化会館及び白滝公園には啓発ブースを設置し、市民の防災意識向上を図った。									
事業区分	<input type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託 <input type="checkbox"/> その他		今後の方向性（改善措置等）	<input checked="" type="checkbox"/> 維持 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 廃止	<input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 改善 <input type="checkbox"/> 終了							実災害時に使用する施設を会場に各種訓練を一斉に実施し、各班における災害時業務の習熟を図る。今後も分散型訓練と会場型実動訓練を隔年で実施していく予定である。		
計画対象	<input type="checkbox"/> 実施計画査定対象 <input type="checkbox"/> 行政改革対象													

※決算額については、端数処理により、他資料の決算額と差異が生じている場合もあります。